

〔 久良岐能舞台 〕
令和 3 年度業務報告及び収支決算
〔 株式会社シグマコミュニケーションズ 〕

※文中の事業欄において、
●：主催事業 ○：共催事業 を示します。
※文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標 ■：定性的指標
を示します。

I 施設の概要

施設名	久良岐能舞台
所在地	横浜市磯子区岡村 8-2 1-7
構造・規模	木造平屋建て
敷地・延床面積	延べ床面積 341.66 m ² 管理区域面積 4,581.00 m ²
開館日	昭和 62 年 10 月 6 日

II 指定管理者

法人名	株式会社シグマコミュニケーションズ
所在地	東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル 3F
代表者	代表取締役社長 村上雅弘
設立年月日	昭和 61 年 4 月 1 日
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

III 指定管理に係る業務総括

1 基本的な方針の総括

【指定管理期間中の使命の実現】

- ①市民が能楽等に親しむ機会を提供し、能楽等を中心とした市民の学習・創作活動・技術研鑽を支援すると共に、能楽等が横浜の市民文化の一つとして定着・発展するための役割を担いました。
- ②能楽等の練習機能を軸として、子どもたちが古典芸能に接する機会を提供するとともに、能楽等の継承及び新たな愛好者の育成等に努め、横浜における能楽等の振興拠点となる活動を行いました。
- ③久良岐公園の一角に位置し、自然環境に恵まれた日本庭園内にあることから、公園管理者、地域と連携して環境を維持・保全すると共に、地域の文化的コモンズの形成を見据えて市民協働の取組を進め、能楽等を通じた市民文化の振興及び活力あるまちづくりに寄与しました。

【ミッションへの対応】

- ①初心者から経験者までの幅広い層を対象として、謡・仕舞・囃子の能楽講座を引き続き開催し、能楽愛好者の育成と普及振興を図りました。
- ②日本舞踊基礎講座を継続して開催し、愛好者の育成を図りました。
- ③子どもたちの芸術体験として狂言鑑賞教室をインリーチ・アウトリーチにおいて実施し、4 歳からの能楽講座を再開することで本物の体験を通じた能楽の普及に努めました。
- ④近隣施設や地域の企業と連携し、事業や広報活動を行うことで、地域施設の知名度向上・地域の文化芸術活動の活性化を推進しました。
- ⑤久良岐能舞台所蔵能装束の公開展示と横浜芸者のパフォーマンスを行い日本文化の普及に努めました。

2 令和3年度の業務の方針及び達成目標の総括

【全体業務の総括】

指定管理期間第3期の6年度目として事業の着実な実施に努めました。

1. 文化事業の総括

●高齢化が著しい能楽愛好者の減少に対応して、若返りや新たな愛好者の育成を図るための事業として平成23年度から行っている謡・仕舞講座、日本舞踊基礎教室を継続して実施しました。一度受講していただいた方は継続して受講いただき、初級コースを終えた後も中級コースで引き続き稽古に励んでいただいております。しかし、その一方で毎年、新規受講生の獲得には苦戦しており、目標人数には届きませんでした。引き続き広報活動を行い、募集活動に取り組んでまいります。

●近隣小学校を誘致して実施する教育普及事業「小学校向け狂言鑑賞教室」は人数制限・原則各回1校という条件のもと開催し、次世代育成に貢献しました。横浜市芸術文化教育プラットフォームによるアウトリーチ事業「アーティストが学校へ。」では5校のコーディネーターを努めました。コロナ禍での開催ということで、教育委員会指導により、やむなく中止となってしまった学校もありましたが、狂言についての解説や公演内容の動画を提供する等、臨機応変に対応しました。これにより教育の場面を通しての伝統芸能の普及を推進しました。

●コンサートやパフォーマンス、施設特性を活かした蠟燭能等、幅広い事業を行うことで、初めて来館されるお客様が増加し、当館の知名度向上につながりました。

2. 施設運営の総括

●多くの施設見学希望者や利用者に対して、職員全員が親切丁寧に対応しお褒めの言葉をいただきました。

●自主事業の広報のみならず、貸館で利用されている団体のメンバー募集についても協力するなど様々な機会を利用して施設の周知に努め、利用率の向上を図りました。

●公共施設の職員として相応しい職員育成のため、個人情報や人権に関する研修を行い、非常時にもすぐに動けるよう、防災訓練等も行いました。

●横浜市のガイドラインを遵守し、新型コロナウイルスへの対策を徹底し、お客さまが安全にご利用できる環境づくりに努めました。

●ボランティアスタッフ（久良岐能舞台サポートスタッフ）による市民協働の運営を推進しました。

●SNSやブログを活用し、久良岐能舞台の情報発信に努め、知名度向上を図りました。

●活動場所を探している団体にお声がけし、発表の機会を提供しました。

●JR磯子駅との地域活性化プロジェクトにより施設PRポスターを作成し、岡村天満宮との連携を行うことで、地域と積極的に繋がり、地域連携を推進しました。

3. 施設管理の総括

●庭園等の美観維持のための清掃管理は、職員による適切な維持管理活動のほか、久良岐能舞台サポートスタッフ（市民ボランティア）や南土木事務所所管のグリーンサポーター（ボランティア）も参加し、活発な環境維持推進が行われました。

●落ち葉の清掃や建物・階段のコケの除去、井戸蓋の取替、各部屋の障子の張替え、倒木の危険性がある木の伐採等、安全及び長寿命化のための維持管理を実施しました。

●日常点検を行い、施設や設備の不具合を見つけたら職員自らで行えるものは自らの手で修繕し、それ以外のものについては専門業者を手配することで素早く対応し、安全・安心して利用いただける施設の環境づくりに努めました。

4. 収支の総括

- 軽微修繕は職員自ら行うなど、節電・節水等、経費削減に努めました。
- 事業については客席数が少なく、さらに新型コロナウイルスの影響で人数制限を設けているため、収支バランスが非常に厳しくなっている状況です。なるべく収支バランスを近づけることが出来るような事業の企画を検討してまいります。
- 自主事業の講座については、欠席者が多いため収入に結びつけることができていない状況が続いております。欠席の際には必ず連絡を入れる、一回受講ごとにスタンプを押し、それが貯まると一回分受講料が無料になる等の取組を行いましたが、あまり効果は得られませんでした。なるべく講座に参加していただけるような対策を引き続き検討してまいります。

5. その他の総括

- 日報や日々の業務における問題点の発見、事業参加者や施設利用者からのアンケート集計結果などを検討対象としたPDCAの確実な運用を行い、自己業務評価を行いました。評価や点検の結果は全職員が共有し、次の業務改善へつなげました。

IV 業務の達成状況

1 文化事業について

(1) 能楽等を知り、親しみ、体験することができる機会の提供

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①自然環境や空間特性を生かし、社会的包摂を意識し幅広い市民が能楽等を知り、学ぶことができる事業の実施</p> <p>●「日本舞踊早わかり公演3」 〔日本舞踊講座導入事業〕</p>	<p>※「満足度」とは、アンケートにおける満足度5段階評価のうち、無回答を除く上位2段階（「大変良かった」及び「良かった」）の割合とする。 (以下同じ)</p> <p>実施時期 5月 □参加者数 70名 □顧客満足度 90%以上</p>	<p>日本舞踊基礎講座の導入事業として実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回公演にいたしました。公演は観るだけでなく、話を聞いて学び、体験することで、日本舞踊の魅力を存分に伝えられる内容にいたしました。</p>	<p>■5月16日実施 (2回公演) □参加者数 103名 □満足度 100% □アンケート回収率 53.4%</p>
<p>●「能楽大会」 〔能楽入門講座導入事業〕</p>	<p>実施時期 6月 □参加者数 60名 □顧客満足度 90%以上</p>	<p>能楽入門講座の導入事業として、喜多流・金春流・宝生流の3流を鑑賞して体験できるワークショップを実施しました。</p>	<p>■6月20日実施 □参加者数 25名 □満足度 100% □アンケート回収率 68.0%</p>
<p>●「くらきナイト」</p>	<p>実施時期 8月 □参加者数 70名 □顧客満足度 90%以上</p>	<p>知名度向上のための取り組みとして、久良岐能舞台の自然環境を生かし、夏らしい怪談講談を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。</p>
<p>●「初釜 竹灯籠まつり」</p>	<p>実施時期 1月 □参加者数 70名 □顧客満足度 90%以上</p>	<p>お正月らしい横浜芸者によるパフォーマンスと神楽を実施しました。公演後は庭園の竹灯籠による幻想的な世界をお楽しみいただきました。</p>	<p>■1月15日実施 □参加者数 76名 □満足度 97.6% □アンケート回収率 81.6%</p>

<p>②市民の能楽等への関心や理解を深める機会として、久良岐能舞台所蔵の能装束等の展示・公開の実施</p> <p>●「芸者と能装束」</p>	<p>実施時期 9月</p> <p>□講演会参加者 100名</p> <p>□顧客満足度 90%以上</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で11月に延期となりました。</p> <p>所蔵能装束の虫干しを兼ね、所蔵能装束の展示を行いました。また、併せて横浜芸者によるパフォーマンスを行い、伝統文化の普及に努めました。</p>	<p>■11月14日実施</p> <p>□参加者数 51名</p> <p>□満足度 100%</p> <p>アンケート回収率 66.7%</p>
<p>③新規利用者の増加に向け、能楽等を中心とした様々な伝統芸能鑑賞等の機会の提供</p> <p>●「能の発信プロジェクト 蠟燭能 通小町」公演</p>	<p>実施時期 10月</p> <p>□参加者数 70名</p> <p>□顧客満足度 90%以上</p>	<p>初心者向けに公演前の解説や、シーン解説のハンドブックの作成など、判り易い能の公演を実施しました。また、公演は久良岐能舞台の環境を活かし、蠟燭能を実施しました。</p> <p>演目 蠟燭能 通小町</p>	<p>■10月23日実施</p> <p>□参加者数 70名</p> <p>□満足度 100%</p> <p>□アンケート回収率 67.1%</p>
<p>●第14回久良岐狂言会～野村萬斎～</p>	<p>実施時期 2月</p> <p>□参加者数 70名</p> <p>□顧客満足度 90%以上</p>	<p>知名度の高い人気の狂言師を招き、舞台と客席の近さを生かし、素晴らしい狂言師の演技を楽しんでもらいました。解説やワークショップも取り入れ、初めての方でも楽しめる工夫をしました。</p>	<p>■2月12日実施</p> <p>□参加者数 83名</p> <p>□満足度 97.7%</p> <p>□アンケート回収率 86.7%</p>
<p>●久良岐ワールド</p>	<p>実施時期 12月</p> <p>□参加者数 70名</p> <p>□顧客満足度 90%以上</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で茶会は中止としました。</p> <p>新規顧客獲得のために音の響きが良い久良岐能舞台の環境を活かし、一流演奏家による本格的なクラシックコンサートを実施しました。</p>	<p>■11月28日実施</p> <p>□参加者数 86名</p> <p>□満足度 97.8%</p> <p>□アンケート回収率 81.4%</p>
<p>●KURAKI スペシャルコンサート 4</p>	<p>実施時期 4月</p> <p>□参加者数 70名</p> <p>□顧客満足度 90%以上</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で11月に延期となりました。</p> <p>新規顧客獲得・若年層にも参加していただくための事業として実施しました。</p> <p>笛、ペダル・スティール・ギターによるコンサート</p>	<p>■11月20日実施</p> <p>□参加者数 33名</p> <p>□満足度 100%</p> <p>□アンケート回収率 63.6%</p>

<p>④ 愛好家未満の立ち位置にある市民へのアプローチ</p> <p>○「久良岐まつり 能舞台イベント」</p> <p>●「子どもフェスタ」</p>	<p>実施時期 10月</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 300名</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 90%以上</p> <p>実施時期 7月</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 70名</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 90%以上</p>	<p>を実施しました。</p> <p>久良岐まつりに合わせて蠟燭能を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、久良岐まつり自体が中止となりました。</p> <p>4歳からの能楽講座の受講生増を目的として、久良岐能舞台の環境を生かした子供向けのお祭りを実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。</p>
--	--	---	---

(2) 子ども達への文化芸術へ触れる機会の提供、能楽等の継承のための取組

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>① 地域コミュニティを巻き込んだインリーチ事業等による、能楽等の伝統芸能の実施</p>	<p>「小学校向け狂言鑑賞教室」</p> <p>実施時期 11月(3日間)</p> <p><input type="checkbox"/>各1時間の鑑賞教室を9回実施</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 1,200名(参加校15校)</p> <p>参加校の選定は各区の小学校校長会に委ねられています。</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 90%以上</p>	<p>能楽と子ども達をつなぐ教育支援事業。</p> <p>久良岐能舞台近隣3区(磯子区・南区・港南区)の小学校6年生を学校単位で招待し、教科書に出ている狂言「柿山伏」の鑑賞及び狂言ワークショップを教育支援事業として開催。</p> <p>能舞台で狂言師による狂言を觀賞し、狂言ならではの所作や発声などを学習・体験してもらいました。</p> <p>講師 善竹大二郎 野島伸仁 川野誠一</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、人数制限を設けた上で実施しました。</p> <p><input type="checkbox"/>11月1日、5日、8日 3日間 7回実施</p> <p><input type="checkbox"/>参加校 7校</p> <p><input type="checkbox"/>参加者 464名</p> <p><input type="checkbox"/>参加者満足度 100%</p> <p>※費用全額弊社負担による教育支援事業として実施。</p>
<p>② 横浜市芸術文化教育プラットフォーム等のアウトリーチ事業により、幅広い子ども達への能楽等体験事業の実施</p>	<p>「狂言鑑賞教室」</p> <p>伝統芸能部門のコーディネーターとして、小学校向け狂言鑑賞教室のアウトリーチを実施</p> <p>■実施時期 参加希望校との時期調整による</p> <p>■参加者数 参加希望校による(5校程度)</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 90%以上</p>	<p>久良岐能舞台から狂言師を市内小中学校へ派遣し、教科書に取り上げられている狂言「柿山伏」の芸術鑑賞及び狂言体験講座を開催しました。</p> <p>横浜市芸術文化教育プラットフォーム主催「アーティストが学校へ」は、今回で15年目です。当館はアーティストと学校の仲介役であるコーディネーターを担当し、今回で10度目の参加となりました。</p>	<p><input type="checkbox"/>久良岐能舞台担当分 狂言教室受託校5校</p> <p>アウトリーチ活動として久良岐能舞台担当の古典芸能(狂言教室)を実施し、学校単位で狂言を体験し、古典芸能の普及に繋がりました。</p> <p>実施学校名 12月6日 今宿小学校 100名 1月24日 富士見台小学校 120名 1月24日</p>

<p>③次世代に伝統芸能を継承するために、能楽を身近に感じられるような講座を実施</p> <p>●4 歳児からの能楽</p>	<p>実施時期 4月～3月 <input type="checkbox"/>参加者数 25名 <input type="checkbox"/>顧客満足度 90%以上</p>	<p>講師（狂言） 善竹十郎 善竹大二郎 野島伸仁</p> <p>次世代の伝統芸能を継承するための取り組みとして、子供向けの能楽講座を実施しました。</p>	<p>二つ橋小学校 79名 1月26日 下野庭小学校 93名 2月9日（中止） 青葉台小学校 ※学校行事と重なり、日程の再調整が困難となったため、中止 <input type="checkbox"/>顧客満足度：100%</p> <p><input type="checkbox"/>4 歳児からの能楽 新型コロナウイルスの影響で11月からの開始となりました。 開催回数 5回(年間) 参加者数 10名</p>
--	--	---	--

(3) 能楽等の稽古、発表その他の活動支援の取組

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①能楽等の稽古、発表等の活動支援に向けた外部専門家による助言・指導体制の確保</p> <p>②利用者情報、活動継続に向けた情報の提供等による活動支援の実施</p> <p>③利用者団体の会員募集支援など新たな愛好者の発掘等による利用者団体の活性化の実施</p>	<p>■能楽を学ぶ愛好者のため、喜多流・金春流・宝生流の能楽師を講師として委嘱、日本舞踊を学ぶ愛好者のために日本舞踊家を委嘱する。</p> <p>■利用者情報の提供 施設利用申し込み時に、利用情報 HP への掲載希望を併せて伺い、希望する内容を施設の HP に掲載する。</p> <p>■利用者団体の会員の募集を支援。</p>	<p>伝統芸能のお稽古は師弟関係を基礎として成り立っているため、流儀ごとの専門家（玄人）を講師として迎えています。</p> <p>施設 HP に利用者情報を提供し、活動継続に向けての支援を適切に実施しました。</p> <p>施設を定期利用する能楽団体等の会員の募集について HP に情報を掲載しました。</p>	<p>■講座、流儀ごとのお稽古・発表会では適切に助言・指導を実施しました。</p> <p>■利用者情報の提供、活動継続に向けての支援を適切に実施しました。</p> <p>■能楽等の定期利用団体の会員募集の支援を行った結果、約6名の方を各団体へ紹介することができました。</p>

(4) 能楽等の技術研鑽・育成支援への取組

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①能楽等の伝統芸能のすそ野を広げる様々な市民向けの謡曲・仕舞・囃子講座等の実施</p>	<p>「久良岐能楽教室 謡・仕舞」(初級) 喜多流・金春流・宝生流 ■実施時期 6月から通年 □参加者数 各流 5名以上 □顧客満足度 90%以上</p> <p>「久良岐能楽教室 謡・仕舞」(中級) 喜多流・金春流・宝生流 ■実施時期 4月から通年 □参加者数 各流 5名以上 □顧客満足度 90%以上</p> <p>「久良岐能楽教室 囃子」 ■実施時期 7月から12月 □参加者数 10名以上 □顧客満足度 90%以上</p>	<p>謡曲・仕舞・囃子・日本舞踊講座の実施 能楽愛好者一般及び久良岐能舞台を利用する能楽愛好者の高齢化による施設利用の低下傾向を受け、愛好者の若返りを図り、施設の活性化を増進する目的をもって、シテ方三流及び囃子方の講座を実施しました。 全国的にも例を見ない「通年型」の講座とし、水準の高い初級の愛好者を早期に育成する方針で運営しました。</p> <p>[取組み] 「久良岐能舞台能楽講座」 「喜多流 謡・仕舞初級講座」 「金春流 謡・仕舞初級講座」 「宝生流 謡・仕舞初級講座」 「喜多流 謡・仕舞中級講座」 「金春流 謡・仕舞中級講座」 「宝生流 謡・仕舞中級講座」 「能楽教室 囃子」</p>	<p>□事業参加者 結果： 喜多流謡・仕舞初級講座 開催回数 28回 参加者数 2名 喜多流謡・仕舞中級講座 開催回数 36回 参加者数 4名 金春流謡・仕舞初級講座 開催回数 34回 参加者数 3名 金春流謡・仕舞中級講座 開催回数 34回 参加者数 8名 宝生流謡・仕舞初級講座 開催回数 34回 参加者数 3名 宝生流謡・仕舞中級講座 開催回数 34回 参加者数 10名 (人数は増減あるため、年間参加者の平均で算出)</p>
<p>③能楽等の講座受講者・愛好者等の活動発表の場を提供、積極的な担い手育成の実施</p>	<p>「日本舞踊基礎教室」 ■実施時期 6月から通年 □参加者数 10名以上 □顧客満足度 90%以上</p> <p>■久良岐能舞台で能楽等の伝統芸能を学ぶ講座受講生や愛好者に活動の成果を発表する場所として、久良岐まつりプレイベントなどを設定し、伝統芸能の積極的な担い手を育成する。</p>	<p>流派に関わらず、日本舞踊の基礎的な技術や表現法などを関連する知識とともに学ぶ、2年間のコースの講座としました。</p> <p>「久良岐日本舞踊基礎講座受講生発表会」を実施しました。</p>	<p>□能楽教室 囃子 開催回数 58回 参加者数 9名</p> <p>囃子講座は講師の個別講座を久良岐能舞台の自主事業に取り込み、講座受講生増加を図りました。</p> <p>□日本舞踊基礎講座 開催回数 46回 参加者数 6名</p> <p>久良岐能楽講座受講生研鑽会の実施 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、10月の発表会は中止。 ■2月27日 日本舞踊基礎講座受講生発表会 □参加者数 38名 □顧客満足度 100%</p>

		<p>「久良岐能楽講座受講生研鑽会」を実施しました。</p> <p>「4歳からの能楽発表会」については、新型コロナウイルス感染拡大防止による影響で、中止となりました。</p>	<p>■3月10日 喜多流の研鑽会</p> <p>□参加者数 17名</p> <p>□顧客満足度 100%</p> <p>■3月12日 金春流・囃子の研鑽会</p> <p>□参加者数 44名</p> <p>□顧客満足度 100%</p> <p>■3月20日 宝生流の研鑽会</p> <p>□参加者数 19名</p> <p>□顧客満足度 100%</p>
--	--	---	--

(5) 能楽等と市民を結びつけるための情報提供及び広報・プロモーション活動の実施

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①WEB ページ等による施設案内、講座情報等の積極的な情報発信の実施</p>	<p>■施設 HP 上に施設案内情報、施設利用情報、自主事業情報等を掲載し、能楽等の伝統芸能に関心を持つ市民に様々な情報を提供。HP 上の掲載情報は常に最新の情報に更新し、情報を求める市民の関心に答えるように運営。</p> <p>□HP アクセス 80,000 件/年</p> <p>■HP 掲載情報毎日更新</p>	<p>施設の HP を利用して施設の紹介、各種情報提供に努めました。</p>	<p>■HP の運営は適切に実施しました。</p> <p>□年間 HP アクセス数 52,359 件 対前年度比 - 9.2%</p> <p>スタッフブログ花頭窓アクセス数(年間) 8,284 件</p> <p>■掲載情報更新 毎日実施</p>
<p>②紙資料、ICT 等を活用し、より身近に感じられるような広報・プロモーションの実施</p>	<p>■久良岐能舞台の運営に関する各種の広報を、チラシや HP への掲載、新聞等のマスメディアを通じた広報等、様々な方法を通じて市民の目に触れる機会の拡充を図り、身近に感じられるようにする。</p> <p>また、ICT の進展に添ってより多くの通信系メディアによる情報アプローチにも応えられるように検討をする。</p>	<p>自主事業のチラシを市内及び近隣他市の文化施設・市区役所、公民館等に掲示を依頼、市内約 40 箇所の PR ボックスにチラシを配架しました。</p> <p>その他公共掲示板や自治会等の掲示板に掲示を行いました。</p> <p>自主事業情報を朝日新聞・神奈川新聞、フリーペーパー、タウン誌等にプレスリリースを行い、掲載</p>	<p>□メディアへの情報提供 自主事業情報等を新聞、雑誌等に掲載</p> <p>フリーペーパー 4 件 広報よこはま 4 件 ヨコハマアートナビ 2 件</p> <p>□自主事業等のチラシ配布配架 市民情報センター・区役所・市内外公共文化施設・地区センター等 169 箇所 JR・京急・市営地下鉄等</p>

<p>③魅力的で訴求力があり、丁寧で分かりやすい情報提供の実施</p>	<p>■魅力的であると共に、丁寧に分かりやすい内容を併せ、訴求力のある情報提供を推進する。</p>	<p>に努めました。 コアな顧客層に対して、過去参加公演の情報をもとにダイレクトメールを送付しました。 久良岐能舞台のTwitter・YouTubeにて情報発信を行いました。</p> <p>情報提供に当たっては、伝えたい内容を丁寧に表現し、正確で分かりやすく、また視覚的にもつかみやすくするように努めました。</p>	<p>40 駅の PR ボックス 掲示板 36 箇所 横浜能楽堂友の会 1 箇所 近隣周辺幼稚園 5 箇所 合計 251 箇所</p> <p><input type="checkbox"/>DM 配信 年 1 回実施 配信数 40 通</p> <p><input type="checkbox"/>他施設の情報提供 伝統芸能関係 88 件 その他関係 283 件</p> <p>■魅力が感じられる HP の運用により、CM 制作会社、映像コンテンツ制作会社等から数件の撮影利用のお話がありました。また、横浜観光コンベンション・ビューローからもアプローチがあり、当館での事業を実施していただきました。</p>
<p>④人権侵害や個人情報漏洩等への適切な配慮</p>	<p>■広報・情報公開の推進に付随して、個人情報の漏洩や利用者、市民の人権を侵害することが無いように適切な運営管理を行う。</p>	<p>年に 2 回、全職員に個人情報保護研修を行い、年に 1 回人権研修を行いました。具体的な対応としては、PC は一定時間を経過するとスクリーンセーバーに切り替わり、再度ロックがかかるようにし、やむなく事務所を不在にする際は必ず施錠するようにしました。個人情報を含んだファイルを送付する際は、必ずパスワード付きで送るようにしました。また、HP は英語版ページを作成しました。車いすでお越しの方にも平等にお楽しみいただけるよう、スタッフで引き上げ毛氈を引いて対応いたしました。</p>	<p>■利用者に関する情報、事業参加者に関する情報等、個人情報や人権に関する事項は適切に配慮し、運営を行いました。</p>

(6) 能楽等に関する地域との連携、事業の実施

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①施設と地域の相乗効果を発揮し、能楽施設に親しみ、伝統芸能の楽しさを味わうための事業の実施</p> <p>②市民協働の視点による、運営、清掃等のサポートスタッフの活用・発展等の実施</p> <p>③本社のノウハウの横展開、他の古典芸能施設、市の他施設・事業等との連携拡大に向けた取組</p>	<p>第14回久良岐まつり 地域市民・自治会・社会福祉協議会・利用者団体と協働により開催。</p> <p>■実施時期 10月 □参加者数 2,000人以上 □顧客満足度 90%以上</p> <p>市民協働の運営 公募による市民のボランティアスタッフをサポートスタッフと名付け、事業企画、運営、庭園清掃等の各分野において活用を推進する。</p> <p>■他の施設等との連携 他の古典芸能施設や横浜市の事業等との連携に取り組む、または検討を進める。</p>	<p>地域との連携を図り、地域の文化施設として伝統芸能の普及と振興に役立てることを目的とする「第14回久良岐まつり」を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。</p> <p>市民と共に久良岐能舞台を運営するという視点から、自主事業運営、庭園清掃の2分野に分けて協働を推進しました。</p> <p>久良岐能舞台の特性を活かしつつ、より幅広い施設運営を探るため、市内の一部の施設と事業連携を企画しました。</p>	<p>毎年地元の方には楽しみにしていただいておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。</p> <p>■サポートスタッフによる運営への協働実施 事業運営における協働の実施 ・自主事業関係の参加 3回 庭園清掃・剪定における協働の実施 ・参加 19回</p> <p>■JR磯子駅との地域活性のための連携を進め、久良岐能舞台のPRポスターをJR根岸線全駅に掲示していただきました。また、岡村天満宮と連携し、初天神で横浜芸者による奉納を行いました。</p>

2 運営について

(1) 能楽等の稽古、発表その他の活動への施設の提供に関する取組

[取組内容]	[達成指標] [実施内容] [達成状況]					
<p>①公共施設としての公平・公正かつ能舞台としての利用ルールの徹底等による適切な貸し出し業務の実施</p> <p>②開館時間・休館日、利用料金・減免等の適切な設定</p>	<p>横浜市の公共施設として、施設の利用や提供について公平・公正に運用すると共に、能舞台として求められる利用上のルールを広く利用者に徹底させるなど、能楽等の専門施設として適切な貸し出し業務を実施しました。</p> <p>■開館について</p> <table border="1" data-bbox="520 1861 1437 1995"> <tr> <td data-bbox="520 1861 703 1928">開館日数</td> <td data-bbox="708 1861 1437 1928">347日 開館しました。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="520 1935 703 1995">開館時間</td> <td data-bbox="708 1935 1437 1995">9時～22時 適切な開館時間を実施しました。</td> </tr> </table> <p>■適切な開館時間運営 夜間の利用が無い日については、ホームページにて周知の上、17時閉館としま</p>		開館日数	347日 開館しました。	開館時間	9時～22時 適切な開館時間を実施しました。
開館日数	347日 開館しました。					
開館時間	9時～22時 適切な開館時間を実施しました。					

<p>③支払方法等の利用者サービスの向上による利用促進の実施</p>	<p>した。</p> <p>■年間休館日をホームページで公開</p> <p>■庭園内門扉の適切な管理 久良岐公園に通ずる庭園内の門扉（山門）について、開館時間に合わせた開閉を適切に実施しました。天候の状況により危険が予測される場合、南部公園緑地事務所に連絡の上、開閉管理を実施しました。</p> <p>■施設稼働率 令和3年度年間稼働状況 25.6% 新型コロナウイルスの影響も残りながらも、前年度より稼働率は4.7%増加しました。平日午前区分及び土曜日の夜間利用が少ないことが課題となっております。今後、対策を検討してまいります。</p> <p>■利用料金 横浜市能楽堂条例に定められた利用料金により実施しました。</p> <p>■利用料金減免 横浜市文化振興課 0件（2/2 減免） 久良岐能舞台自主事業 225件（2/2 減免）</p> <p>■高齢者や遠隔の利用者等から要望があった利用申請の手続きについて、郵送による申請及び現金書留・振込による支払を可能にし、利用者サービスの向上と利用者拡大を図りました。</p>												
<p>④利用率の適切な目標指標設定</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、前年度よりは稼働率は増加したものの、目標を上回ることができませんでした。</p> <table border="1" data-bbox="497 1086 1157 1220"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>達成値 ※すべてコマ単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>□能舞台</td> <td>54%</td> <td>45.9%</td> </tr> <tr> <td>□和室</td> <td>42%</td> <td>33.5%</td> </tr> <tr> <td>□茶室</td> <td>13%</td> <td>10.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平日の午前区分及び能舞台土曜日夜間の稼働率が低くなっております。利用率向上の方策を検討いたします。</p>		目標値	達成値 ※すべてコマ単位	□能舞台	54%	45.9%	□和室	42%	33.5%	□茶室	13%	10.1%
	目標値	達成値 ※すべてコマ単位											
□能舞台	54%	45.9%											
□和室	42%	33.5%											
□茶室	13%	10.1%											
<p>⑤諸室の機能ごとに戦略的営業を展開し、新規利用者の増加に向けた取組</p>	<p>■利用者の増加に向けた戦略的営業の推進 能舞台、和室、茶室等の機能に適していると思われる施設近隣区で活動している愛好者団体・グループに働きかけをし、今後の利用に向けた施設見学のご来館を促しました。その結果、33団体の新規利用を獲得しました。</p>												
<p>⑥市民の皆さんに知名度を上げる取り組み</p>	<p>能装束展は無料で実施し、同時に開催した横浜芸者のパフォーマンスでは初めて来館する方が88%にも上りました。また、まだ久良岐能舞台を知らない地元の方も多いため、知名度向上のため、能楽のみならずコンサート等も実施し、来館するお客さまのすそ野を広げました。</p>												

(2) 利用促進・利用者サービスの向上への取組及びアイデア・ノウハウの活用等

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①運営会議等によるPDCAサイクルの確立</p>	<p>事業推進におけるPDCAサイクルの的確な運用 ■毎月の運営会議において問題点の改善討議と方針策定、実施。</p>	<p>月次運営会議において問題点の提起と改善検討及び方策等を策定しました。</p>	<p>■1) 自主事業公演の際、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、チケットの当日払い、検温・アルコール消毒等の受付フロ</p>

<p>②利用者アンケート、利用者との会議等による利用者ニーズの適切な把握、PDCAサイクルの実施</p> <p>③苦情・要望等への適切な対応、改善に向けた取組の実施</p> <p>④利用推進に向けた、未利用枠と潜在的利用者のマッチング営業等の実施</p> <p>⑤施設見学希望者への積極的な対応、利用者への配慮の実施</p>	<p>■次年度事業計画への反映。</p> <p>利用者ニーズの適切な把握とPDCAサイクルの実施</p> <p>■アンケート回収後、翌日集計、職員等の関係者への回覧実施</p> <p>■事業終了後2週間以内の事業報告書作成と関係職員への回覧</p> <p>■直ちに実施できる改善点はすぐに実施</p> <p>■利用者・見学者等からの要望や苦情は直ちに主任、館長に報告、対応。月次の運営会議やモニタリングにて報告、討議し、職員全員で共有。</p> <p>■未利用枠の利用促進に向けて、潜在顧客の掘り起こしとなる提案営業やお試し会などの戦略的な営業を進める。</p> <p>■施設見学希望の市民には利用者の迷惑にならない範囲で全職員が積極的に対応。</p> <p>□来館者数 20,000人以上/年</p>	<p>利用者アンケート調査によりニーズを把握しました。</p> <p>PDCAの一環として利用者・見学者等からの要望や苦情は速やかに対応しました。</p> <p>未利用枠の利用促進に向けた潜在顧客への営業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、他者との接触をなるべく抑えるために自粛しました。</p> <p>全職員が積極的に丁寧に対応しました。</p>	<p>ーを見直しました。</p> <p>2)音の出る利用のお客様へは基本的に他の部屋も押さえてもらうこと、押さえていない場合は、後から予約されるお客様に音が響く可能性について必ずご案内することで、トラブル回避に努めました。</p> <p>■改善点を次年度に反映させます。</p> <p>■自主事業で来館されたお客様にアンケートを実施し、頂いたご意見を可能な限り運営に反映させました。</p> <p>■公演中の携帯マナーや私語についてのご意見を頂いたので、公演前には必ず公演中の注意事項をアナウンスするようにしました。また、空調について「寒い・暑い」等のご意見をいただくので、その都度適切に対応いたしました。</p> <p>■利用施設を探しているお客様から問い合わせがあった際には、どのような利用・演出ができるのかご相談に乗り、丁寧に対応いたしました。</p> <p>□来館者数 11,079名 対前年比 122.1% 新型コロナウイルスの影響で目標には届きませんでした。前年度より増加してきております。</p>
--	---	---	---

⑥施設内覧会等の実施による新規利用者の獲得に向けた取組	■久良岐能舞台の更なる市民の認知を促し、新たな利用者の獲得のために施設の案内・内覧会の実施を検討。	施設利用の問い合わせに対し、積極的な案内を実施しました。	■新規利用団体が 33 団体増加しました。
⑦未利用枠の有効活用に向けた積極的な営業活動の実施	■午前などの未利用枠が多い時間帯について、潜在的な顧客に対し、適切な提案をするなどの戦略的な営業活動を行う。	未利用枠の活用を図るため、初めて施設を利用する団体に丁寧な説明を行い、施設の案内をしました。	■撮影利用団体や発表の場を探している方々にお声がけし、少しずつ利用が戻ってきております。しかし、平日午前・土曜日夜間の利用は以前として少ないままなので、今後も対策を検討してまいります。

(3) 組織運営の構造、組織的な施設運営

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①現場運営に最適な現場管理の実施	■施設管理運営にとどまらず、能楽等の専門施設として必要な知見と実行、庭園にも知識を持ち注意深く管理を遂行。	能楽等の知識を得るための情報収集を行い、庭園の管理についても南部公園緑地事務所と連携を図りながら適切な管理を行うよう努めました。	■職員は能楽についての知識を身につけるよう情報収集を行いました。また、庭園についても南部公園緑地事務所と連携しながら倒木の恐れがある木は早めに伐採する等、庭園の維持管理についても適切に実施しました。
②適切な人員の配置・職能	■人材の配置 館長 1名 主任 1名 職員 5名 企画管理担当職員 1名	適切な人員配置で実施しました。	■人材の配置実績 館長 1名 主任 1名 職員 5名 管理担当職員 1名
③積極的かつ適切な職員育成の実施	■専門施設に相応しい職員育成のため、理解の促進や他施設での能楽研修を実施。	能楽等の伝統芸能に関する理解促進のため、首都圏の能楽堂で研修を実施しました。	■現場担当の職員に研修を実施しました。

④アドバイザーの配置・活用	■能楽、日本舞踊・邦楽、古典芸能全般それぞれの分野の専門アドバイザーの導入による水準維持。	能楽講座講師等にご意見を伺いながら、運営に反映するよう努めました。	■能楽や日本舞踊等の講座でお越しいただいている各講師にご意見を伺い、専門家のご意見・アドバイスを運営に反映するよう努めてまいりました。
⑤市民ボランティアの配置・活用	■事業企画、運営、庭園清掃等の各分野におけるボランティアスタッフの導入。	自主事業実施、庭園清掃の2分野にボランティアスタッフ導入。 市民協働の安定的な推進のため、ボランティア保険を全員に付保しました。	■自主事業運営、美観維持庭園清掃各業務スタッフに市民ボランティアスタッフを実施しました。 2022年3月末現在のボランティアスタッフ登録は11名です。

(4) 本市の重要政策を踏まえた取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①個人情報保護についての取組	■コンプライアンスの遵守と個人情報保護の徹底。 社内の個人情報保護規定に則り、利用者や事業参加者の個人情報を適切に取り扱う。 □年1回の社内個人情報保護研修に基づき、確実な個人情報保護を実践する。	社内規定及び横浜市の方針に基づく個人情報保護及びコンプライアンスの遵守に関する研修を実施しました。	■個人情報保護及びコンプライアンスの遵守に関する研修を適切に実施しました。 □8月25日、9月27日実施 全職員参加
②情報公開についての取組	■管理運営に関する文書、図面、写真等の情報を原則的に開示することとし、能楽等の伝統芸能の普及と進行活動への市民の理解と信頼及び積極的な参加を促進する。 ・各年度の業務計画書、各年度の業務報告書、各年度の休館日一覧表は、ホームページで公開する 他、請求があった場合は事務所窓口において開示。 ・施設の利用状況、貸出に関する情報はホームページに当該月の6ヶ月先まで公開することとし、開示請求は、事務所窓口で対応する。 ・その他の開示請求は文化振興課と協議のうえ対応。	■管理運営に関する文書、施設の利用状況、貸出に関する情報等を、ホームページに掲載しました。	文書等の開示請求はありませんでした。

③人権尊重についての取組	□人権尊重の基本的な考え方・法令を遵守し、適正な管理業務の遂行・公平・公正な管理業務を行うこととし、特定のものに有利、不利な取扱いはしない・利用者の意思及び人権を尊重し、常にその立場に立ってサービスを提供。	・コンプライアンスを遵守しました。 ・公平・公正な管理業務を実施しました。 ・利用者の意思の尊重、人権の配慮、利用者の立場に立ったサービスの提供を行いました。	■人権尊重に関して全職員に研修を実施しました。 □2/22 実施。
④環境への配慮に関する取組	■公園内はもとより、門前周辺の道路も含め美観維持のため以下の対策を推進。 ・庭園内及び門前周囲の清掃 ・環境上の問題点を発見した場合、南部公園緑地事務所と協議し、対応を依頼 ・樹木の繁茂し過ぎは周囲の植物の病気、衰弱の元になり南部公園緑地事務所の対応を望む ・門前の樹木の成長に伴い、近隣の家屋の軒先まで枝が伸びる。良好な環境維持のため、南部公園緑地事務所の対応を望む	久良岐能舞台は久良岐公園の一角の緑豊かな広い敷地と施設が一体となりその魅力を形成しているため、庭園内はもとより、門前周辺の道路を含めて清掃等の美観維持が大切だと考えております。施設内外の美観を維持するため、毎日、庭園内及び門前周辺の清掃を実施しました。環境維持上の問題点を発見した場合や樹木等の状況に問題が見られる場合は、南部公園緑地事務所に対応を要請しました。	■環境維持に関する取り組みを適切に実施しました。 ■庭園内、門前周辺の美観維持のための清掃を毎日実施しました。 ■庭園内で樹木の倒壊や危険が予測された場合、南部公園緑地事務所と協議・対応を要請し、実施されました。
⑤市内中小企業優先発注についての取組	■委託、購入共に横浜市市内中小企業に優先的に発注する。	■施設の維持点検に掛かる業務、保守修繕にかかる業務を市内の中小企業に委託しました。	■市内中小企業優先発注に関する取組は適切に実施しました。
⑥その他（追加） 観光M I C E 振興につながる取組	■来日外国人へも能楽等の伝統芸能の鑑賞の機会の提供。	■新型コロナウイルスの影響もあり、外国人の来館はありませんでしたが、HP や公演で配布するハンドブック等は英語表記も取り入れました。	■装束展や能公演ではパネルやハンドブックに英語表記を取り入れ、様々な方に楽しんでいただけるよう工夫しました。また、自作の簡易能装束を準備し、観光資源の一つとして魅力ある施設づくりに努めました。

(5) その他施設運営に関する事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
能楽等の伝統芸能に関する次世代の育成につながる取組の実施	■横浜市中期4ヶ年計画の課題「子ども達や新進アーティストの育成など、次世代育成の取組の	小中学校に対する教育支援事業として以下の事業を実施しました。 ・「小学校向け狂言鑑賞教	■「次世代の育成は子ども達から」をキーワードに実施しました。 長期間に亘って実施する

	<p>充実」に対し、地域の子ども達を中心とする、能楽等の伝統芸能に関わる次世代の育成に取り組む事業を推進し、今まで以上に地域との連携を深め、市民の参加を進める。</p>	<p>室」 「横浜市芸術文化教育プラットフォーム フォーム 伝統芸能部門コーディネーター」として、狂言鑑賞教室アウトリーチの実施（前掲）9年継続事業 ・「4歳からの能楽」講座を11月から再開しました。</p>	<p>ことで、着実に次世代に受け繋げられるという理念の元で、今後も教育支援事業を継続します。</p>
--	--	--	--

3 施設管理について

(1) 施設・設備の維持保全及び管理

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①施設・設備・備品等の維持管理・保全業務の実施	<p>■湿度が高く、木造家屋の保全には厳しい環境であり腐食が進みやすい。落葉や小枝が屋根の堆積し、雨漏りの要因になる。基準に従い適切な業務を実施</p>	<p>谷戸地形の中にあり、両側を池に挟まれた環境は木造家屋に厳しい環境です。1年を通して細かな監視点検を実施し、施設の維持管理、保全をはかりました。</p>	<p>■施設・設備・備品等の維持管理・保全業務は適切に実施しました。 ・施設巡回保守点検 4回 4/19、7/26、10/18、1/17</p> <p>日常点検により、事務所天井上から異音を察知し、業者に依頼しアライグマの駆除及び消毒を行いました。</p>
②庭園等の周辺環境の維持管理・保全業務の実施	<p>■衰弱老化した樹木、日当たり悪化に立ち枯れ等弱った樹木が多く、美観維持、危険除去のため南部公園緑地事務所と緊密な連携を行い、快適な環境を保全。</p>	<p>巨大化した樹木により下部に陽が当たらなくなるなどのため、樹木の伐採、剪定を南部公園緑地事務所に要請し、実施されました。</p>	<p>■庭園等の周辺環境の維持管理・保全業務は適切に実施されました。 竹林整備、落葉堆積物除去、上・下池浚渫、老朽化・危険樹木等伐採、剪定、庭園刈込み、庭園毎日清掃。</p>
③警備・安全管理業務の実施	<p>■敷地全体の防犯と安全管理を実施、見回りの実施、犯罪や火災等への警戒と事故などの未然防止活動を行う。</p>	<p>多くの来館者、庭園散策の市民等の安全を確保するため、見回りの実施により犯罪や火災の警戒と予防に努めました。</p>	<p>■警備・安全管理業務は適切に実施しました。 ・見回り：日中 適宜実施 夜間 1時間毎実施</p>
④専門的な見地に基づく能舞台、能装束等所蔵品の管理実施	<p>■能舞台の管理基準 目視点検管理を中心に実施し、異常が見られた場合は専門業者へ相談し、市担当者へ報告。 ■能舞台の日常点検を実施。 能装束等所蔵品に管理</p>	<p>能舞台の管理は職員による毎日清掃時及び舞台利用毎に目視点検を中心に実施しました。 収蔵室内の湿度管理、収蔵箆筒内の除湿、防虫に特に注意し、適切な管理を行いました。</p>	<p>■能舞台、能装束は適切に管理を実施しました。 ■能舞台は毎日清掃時及び毎利用後に点検を行い、異常の有無、使用上の適否を観察しました。 ■能装束を保管している鏡の間の湿度を管理する</p>

	<p>所蔵されている能装束は年に1度、虫干しを兼ねた能装束展を実施し、能装束や伝統文化の普及に繋げる。</p> <p>能装束は専門家に意見を仰ぎながら適切な管理を行う。</p> <p>□年に1度、装束の虫干しの際、防虫剤の交換</p>	<p>所蔵能装束公開展示を行い、どういう演目で使われるものなのか等の説明を行い、伝統文化の普及啓発に努めました。</p>	<p>ため、除湿機を常時稼働させました。</p> <p>□保管の和箆筒内の水取り剤、防虫剤を適宜交換しました。</p> <p>■11月13日 所蔵能装束公開展示のため準備</p> <p>11月14日 所蔵能装束公開展示</p> <p>11月15日 装束点検、収納</p>
--	---	--	---

(2) 小破修繕への取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①日常点検による、きめ細やかな施設管理に基づく予防保全の実施	<p>■変化が見られる場合はより詳しく点検を行い、その状況に応じた対応を行う。</p>	<p>毎日の清掃時に各部分の目視点検を行い、変化が見られる場合はより詳しく点検を行い、状況に応じた対応を行いました。</p>	<p>■日常点検に基づく予防保全を適切に実施しました。</p>
②施設長寿命化の観点に基づく施設管理の実施	<p>■湿度が高く、建具、舞台階等の不具合に対し、随時適切な対応と処置を行う。</p>	<p>梅雨時等、平均的に湿度が高い時期は構造、建具等が膨らみ、不具合がおきやすくなりますので、随時適切な対応をしました。</p>	<p>■施設の各所で湿度による腐食や膨張が発生し、扉や間仕切り、舞台の階（きざはし）が浮き上がるなどの現象が起きることがあります。施設の長寿命化の観点から一部を使用見合わせにしたり、応急処置を行い、施設利用に支障が起きないように、対処をしました。</p>
③迅速かつ臨機応変な施設管理・修繕対応の実施	<p>■不具合、破損が発見された場合、状態に応じた臨機応変な対応をとり、適切で迅速に対応する。</p>	<p>不具合や破損が発見された場合、利用者の妨げにならないよう迅速かつ適切な対処をしました。</p>	<p>■適切に対応しました。</p>
④小破修繕の適切な実施	<p>■小破修繕が必要な場合、職員による対応が可能な状態以外は専門業者に委託する。</p>	<p>職員が修繕に対応可能な場合以外、市内の業者から見積を徴収し、最低価格の業者に委託しました。すでに設置されている設備等の場合、同一製造者の代理店を基本としています。</p>	<p>■障子紙破損、井戸蓋取替え、小破修繕については職員が対応するよういたしました。自分達では対処できないものについては専門会社に依頼し、適切に修繕を行いました。</p>

(3) 事故防止体制・緊急時（防犯）の対応・感染症対策等衛生管理

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
--------	--------	--------	--------

<p>①庭園内の安全管理、火災予防の実施、危機管理対策</p>	<p>■施設と庭園の安全管理 成長した樹木の多い庭園と純木造の建物による施設のため、安全管理を確実に実施する。火災予防は最も注意を要する点であり、全体的な観点から安全管理と危機管理を実施する。</p>	<p>・安全管理 庭園内には老化した樹木や警戒を要する枝、降雨時の滑りやすい階段や斜面があり、事故が発生しないよう、安全のための予防措置を行いました。 ・火災予防 庭園内における火気防止及び施設内における生火の防止を徹底しました。 ・危機管理対策 災害の予測に基づく対応・対策・訓練を実施しました。</p>	<p>■石段のコケの除去、落ち葉の清掃、庭園樹木の確認、本社主導による電源回りコードの定期点検の実施等、安全管理・火災予防・危機管理を適切に実施しました。 7/19 磯子消防署指導による防災訓練 AED 取扱い訓練、消火訓練 4/19、10/18 火災受信機操作訓練</p>
<p>②危機管理マニュアルの整備と非常時対策訓練の実施</p>	<p>■災害予測に基づく対応マニュアルの整備と対策・訓練の実施。 ・事故の未然防止 施設内及び庭園における事故発生を未然に防止するため、危険箇所の早期発見、危機発生の可能性を日常的に点検、対処 ・危機管理マニュアルに基づく訓練の実施 □年 2回</p>	<p>横浜市災害対策に基づき、大規模な地震や風水害、火災等が発生した場合の危機管理マニュアルを随時見直し、庭園・施設内における事故の未然防止に力点を置いて非常時の対応訓練を行いました。</p>	<p>■磯子消防署の指導を受け、イベント開催などを想定して防災訓練を実施しました。 また、警備会社指導による消火・防災訓練を実施しました。 □4/19、7/19、10/18 実施</p>
<p>③緊急時（事故・犯罪の発生時）の対応方針、対策</p>	<p>■緊急時の対応 緊急事態が発生した場合、直ちに必要な措置をとると共に、文化振興課を含む関係者に対して緊急事態発生の通報をし、市と協力してその原因調査にあたる。</p>	<p>事件、事故や災害が発生した場合は必要な措置をとると共に、文化振興課や関係者に連絡し、対応に当たります。</p>	<p>■防災訓練において対応措置の実施訓練を行いました。</p>
<p>④感染症対策等の衛生管理の実施</p>	<p>■感染症等のリスクを軽減するため、以下の方策を実施。 ・玄関の分かりやすいところに消毒薬を配置する ・新型インフルエンザ、感染症胃腸炎（ノロウイルス）等の感染症や拡大を防ぐ目的で、保健所の指導のもと対応マニュアルを整備 ・汚物（嘔吐物や糞便）については、適正な方法で消毒、処理する</p>	<p>感染症等のリスク軽減のため、消毒薬の配置を実施しました。 アクリル板パネルを準備し、飛沫対策を行いました。 汚物等は適正な方法で処理しました。 死亡した鳥や動物を発見した場合は適正な対処のうえ、資源循環局に対応を相談しました。</p>	<p>■感染症対策等の衛生管理は適切に実施しました。 ・玄関入ってすぐの待合室に消毒薬を配置しました。 ・待合室に非接触体温計を設置しました。 ・新型コロナウイルス感染者が出てしまった際に備え、来館者には連絡先を記入いただき、万が一の際にすぐに関係者に連絡できる体制を整えまし</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・死亡した鳥や動物を発見した場合、来館者や職員が直接触れないよう、資源循環局に対応方法を相談する 		<ul style="list-style-type: none"> た。 ・鳥の屍骸を発見した際は、資源循環局に報告し、専門業者に処理を委託しました。
--	--	--	--

(4) 防災に対する取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①緊急時の連絡体制・役割分担（職員体制）	<ul style="list-style-type: none"> ■緊急時連絡と役割分担の確立。 	久良岐能舞台緊急連絡網を作成し、文化振興課に報告すると共に、全職員に周知しました。	<ul style="list-style-type: none"> ■緊急時の連絡体制の構築は適切に実施しました。
②自衛消防組織の結成、平常時の消火・防災対策	<ul style="list-style-type: none"> ■自衛消防組織と平常時の消火・防災対策。 □年2回、定期的に消防、防災訓練を実施。 	職員全員が消火・避難・連絡に当たれるようにしました。	<ul style="list-style-type: none"> ■自衛消防組織は適切に実施しました。 消火・防災訓練（前掲）
③災害発生時の取組、施設状況の把握	<ul style="list-style-type: none"> ■緊急事態が発生した場合、直ちに消防署等に連絡、文化振興課を含む関係者に連絡し、状況の把握と必要な措置の実施。 	災害発生時の連絡、状況把握等について、必要な対応がとれるよう訓練を実施しました。（前掲・防災訓練）	<ul style="list-style-type: none"> ■災害発生時の対応について適切に実施しました。 □4/19、10/18
④災害時等の市への協力	<ul style="list-style-type: none"> ■災害が発生した場合、市に協力しその原因調査にあたる。 ・大規模な災害が発生し、行政機関において災害対策本部等が設置された場合、その指示に従うと共に、行政機関と協力して災害対応に協力する。 	異常気象、地震、火災等の場合、規模に関わらず文化振興課に報告しました。	<ul style="list-style-type: none"> ■災害発生時の連絡、状況把握等について、必要な対応がとれるよう訓練を実施しました。

(5) その他施設管理に関する事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
光熱水費削減努力	<ul style="list-style-type: none"> 施設稼働率上昇に伴う光熱水費の増加抑制。 □光熱水費 年間 130 万円 	施設の利用が無い部分は原則として消灯及び空調機停止などにより経費節減を実施しました。	<ul style="list-style-type: none"> □光熱水費 1,402,260 円 前年度比 114.5% 稼働率増加により、光熱水費も増加しました。今後、再生可能エネルギーに切り替え等を検討いたします。

4 収支について

(1) 適切な収支構造及び収支バランスについて

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①収支構造の検証	<p>■能楽等の伝統芸能愛好者の高齢化による利用団体減少への対策を図る 貸館収入の向上に向けた対策を図る 伝統芸能愛好者の育成に掛かる費用の負担軽減対策を図る。</p>	<p>利用団体の減少が貸館収入の減少に繋がるため、利用団体増加に向け新たな利用者を発掘します。 伝統芸能愛好者の育成に掛かる費用負担の軽減のため、新規の受講者の増加を図ります。</p>	<p>■利用料収入は新型コロナウイルスの影響でキャンセル等もありましたが、予算額を上回ることができました。 利用料収入 3,536,250 円 対前年比 128.7%</p> <p>・伝統芸能愛好者の育成に要する費用は新型コロナウイルスの影響により欠席者が多くなり、今年度の収支は前年度以上の赤字となりました。 当期講座収支実績 △1,590,500 円 前年度比 110.6%</p>
②予算・決算、収入・支出のバランス	<p>■予算は守るべきガイドラインとして、毎月の月次決算において確認し、四半期毎、半期毎で収支バランスが適切であるように運営する。</p>	<p>予算の実施に当たってはできる限り費用抑制に努め、全体として収支の均衡に努めました。</p>	<p>■予算/決算、収入/支出のバランスは、感染症拡大防止のため、人件費の増加、消耗品費の増加、自主事業費用の増加等によりバランスを保てていないものがいくつかあり、見直しが必要と考えております。</p>
③自主事業収支の適切なバランス	<p>■個別の自主事業毎に適切な収支計画をたて、自主事業全体として確実な実行をする。 事業には予想外の結果もあるため、全体としてカバー可能な収支計画を目指す。</p>	<p>久良岐能舞台は少ない座席数と交通が不便な立地のため、多くの事業で望ましい収支バランスを確保することが難しい環境です。そのため極力経費を抑制して事業を実施し、収支のバランスに近づける努力をしました。</p>	<p>■久良岐能舞台としてなすべき事業及び望まれている事業を中心に実施した結果、前年度以上の赤字となりました。</p> <p>自主事業全体収支実績 △3,564,094 円 前年度比 118.6%</p>

(2) 指定管理料のみに依存しない収入構造

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①指定管理料以外での収入確保に向けた構造づくり	<p>■指定管理料以外の主要な収入は施設利用料と自主事業参加料であり、施設利用では諸室別では利用が低い部分があり、改善の余地がある。 自主事業では講座の収入</p>	<p>SNS等を活用し、施設の周知向上を目指す広報戦略を実施しました。 自主事業収入の落ち込みを改善するため、事業毎に改善対策をおこないました。</p>	<p>■施設の周知を図る広報の成果が得られました。 新規利用団体 33 団体増 自主事業では広報の方法を検討し、対象を絞った効率的な広報活動と広く周知させる広報を使い分</p>

<p>②戦略的かつ積極的な貸館収益の増加に向けた取組</p> <p>③マーケティングを活用した事業推進による自主事業収入増加に向けた取組</p> <p>④企業協賛、助成金の活用によるファンドレイジングの実施</p>	<p>が低調であり、改善が必要。</p> <p>■諸室別の未利用枠の稼働を目標に、付加価値のある貸館営業を潜在顧客に向けて多様な戦略的営業として展開し、貸館収益の向上を図る。</p> <p>■自主事業アンケート及び利用者に関するデータベースの分析で得られる情報により、選択的に事業収入の増加に寄与する取組を推進。</p> <p>■自主事業に対する地域の企業等の協賛を開発し、事業収益の改善を図る。芸術文化振興基金、地域創造等の助成金を獲得するように企画し、事業が推進しやすい資金環境の整備に努める。</p>	<p>伝統芸能にとらわれず、能楽や茶室など和の施設特性に適する新規の利用者にも営業的に働きかけ、貸館収益の向上を図りました。</p> <p>自主事業アンケートから得られる情報は、より自由で幅広い種類の事業が望まれており、久良岐能舞台の施設特性とのすり合わせにより事業に反映させ得る企画を推進しました。</p> <p>「能の魅力発信プロジェクト蠟燭能 通小町」について、日本芸術文化振興基金の助成金を申請しましたが、要件を満たせず、獲得することができませんでした。</p>	<p>けて実施したところ、初めて来館されるお客様が増えました。</p> <p>■婚礼写真前撮りや Web ビデオ等の撮影、多様な利用者を獲得しました。</p> <p>■反映させることのできる事業に関しては、企画の検討を実施してまいります。</p> <p>助成金を獲得することはできませんでした。</p>
---	---	---	---

(3) 経費削減等効率的運営の努力

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①「選択と集中」による運営経費の抑制と利用者ニーズへの対応</p>	<p>■施設運営に関する諸データから見る傾向及び利用者に関するニーズの傾向から、特徴的なニーズの推進及び、施設の使命としてなすべき事業を中心に運営経費の選択と集中を図る。</p>	<p>久良岐能舞台でお稽古を重ねてきた能楽等の伝統芸能の愛好者が高齢化のため急速に減少してきているため、中心的自主事業として能楽等の講座の運営を選択し、施設の使命として運営を進めました。</p>	<p>■選択と集中による運営経費の抑制と利用者ニーズへの対応は適切に実施しました。</p>
<p>②自己点検・評価による効率的運営の実施</p>	<p>■自己評価体制による業務の自己評価の実施。</p>	<p>利用者アンケートをもとに職員全員で自己評価と点検を実施し、課題については改善するよう努めました。日常的運営においては、</p>	<p>■自己点検・評価による効率的運営の実施は適切に実施しました。</p>

		各種業務記録、日報などを基に定期的なミーティングを通じて検討し、直ちに改善を実行しました。	
--	--	---	--

5 PDCAサイクルの確実な運用

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>・日報及び月間業務報告書の作成・管理</p>	<p>業務日報、業務月報による業務記録の整備 業務日報、施設利用記録簿による業務の記録を確実に実施する。業務日報から業務月報を作成し、適切な業務記録の管理を実施する。 ■業務記録の適切な管理。</p>	<p>業務日報、施設利用記録は毎日確実に記録しました。 業務月報は毎月、確実に作成しました。 業務記録は適切に管理しました。</p>	<p>■業務記録の整備、管理は適切に実施しました。</p>
<p>・業務計画書及び業務報告書の作成・管理</p>	<p>適切な業務計画、業務報告の実施 施設の設置目的に即した業務計画を作成し、年間を通じて達成指標を意識した施設運営を行う。業務報告書を作成し、市への報告を適切に実施する。 ■業務計画書及び業務報告書の作成・提出の実施。</p>	<p>適切な業務計画を作成し、達成指標を意識した施設運営を行いました。 業務計画書、業務報告書の作成、提出を行いました。</p>	<p>■業務計画書及び業務報告書は適切に作成し、提出しました。</p>
<p>・業務評価（モニタリング、自己評価）</p>	<p>■モニタリングへの対応体制の整備 自主事業毎に参加者へのアンケート方式によるモニタリングを実施する体制を維持する 各種の業務記録、アンケート等によるモニタリングを適切かつ確実に実施する 自己評価システムによる業務の自己評価の実施 利用者アンケート、事業参加者アンケート及び自主事業毎の事業報告書による自己評価と点検により改善を早める ①アンケート回収後、翌日集計、職員等の関係者</p>	<p>モニタリングへの対応は主任を中心に全職員で実施しました。 自主事業の参加者アンケートは毎回確実に実施しました。 各種の業務記録は適切かつ確実に実施しました。 業務の自己評価を実施しました。 アンケートの回収、集計、回覧等は確実に実施しました。 直ちに改善できる事項はすぐに実施しました。</p>	<p>■業務評価は適切に実施しました。</p>

	への回覧実施 ②直ちに実施できる改善 点はすぐに実施		
--	----------------------------------	--	--

6 留意事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>・ 保険及び損害賠償の取扱</p>	<p>■施設賠償責任保険の加入と損害賠償の対応。 ① 1事故 5億円 ② 1名 1億円 ③財物 1,000万円 ④使用不能 500万円 ⑤人権侵害 100万円 ⑥動産総合保険 30万円 被災者対応費用 500万円</p>	<p>施設賠償責任保険への継続加入を実施し、損害発生時には適切に対応します。</p>	<p>■保険及び施設賠償責任保険の加入は適切に実施しました。</p>
<p>・ 関係法令等の遵守</p>	<p>■コンプライアンスの遵守と個人情報保護の徹底。 社内の個人情報保護規定に則り、利用者や事業参加者などの個人情報を適切に取扱う。 □年1回の社内個人情報研修に基づき、確実な個人情報保護を実践する。</p>	<p>コンプライアンスの遵守と個人情報保護の徹底のため、年1回、研修を実施しました。 社内の個人情報保護規定に則り、利用者や事業参加者などの個人情報を適切に取扱います。</p>	<p>■コンプライアンスの遵守及び個人情報の保護は適切に実施されました。 □8/25、9/27 個人情報研修実施 2/22 人権研修実施</p>
<p>・ 市及び関係機関との連絡調整</p>	<p>■関係機関との定期的な連絡調整の実施。 □毎月1回 市との定期的なモニタリング実施及び運営会議の開催。</p>	<p>文化振興課とのモニタリングは適切に実施されました。 運営会議は適切に実施されました。</p>	<p>■関係機関との定期的な連絡調整は適切に実施されました。</p>
<p>・ 近隣対策の実施</p>	<p>■施設近隣の清掃実施。 必要に応じた近隣への案内実施。 庭園内樹木の落葉が近隣住宅敷地内に侵入しないように道路を含めた清掃を実施する。 近隣に迷惑が及ぶ可能性がある工事や催事が生じた場合には、市の担当部局及び関連実施事業者とともに事前に近隣住民へ案内を行い、近隣対策に対応する。</p>	<p>雨天強風以外の毎日、近隣道路等の清掃を実施しました。 大がかりな工事等はありませんでした。</p>	<p>■落葉等の清掃は毎日実施し、近隣への配慮は適切に実施しました。</p>
<p>・ その他</p>	<p>■名札の着用を常時実施 施設職員として適切な服装を心掛け、利用者が相談や声をかけやすいように常時名札を着用する。</p>	<p>業務上、名札の着用が困難な場合を除き、原則として常時名札を着用しました。</p>	<p>■名札の常時着用は適切に実施しました。</p>

令和3年度 「久良岐能舞台」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,343,000		25,343,000	25,343,000	0	横浜市より
利用料金収入	3,360,000		3,360,000	3,536,250	△ 176,250	
自主事業収入	5,592,200		5,592,200	5,626,379	△ 34,179	自主事業参加料、講座受講料、等
雑入	300,000	0	300,000	1,596,916	△ 1,296,916	
印刷代	0		0	450	△ 450	コピー代金
自動販売機手数料	0		0		0	自動販売機手数料
雇用調整助成金			0	370,272	△ 370,272	
新型コロナウイルス感染症拡大 防止に伴う横浜市負担額			0	1,206,000	△ 1,206,000	
その他(物販収入・撮影協力金)	300,000		300,000	20,194	279,806	物販売上、撮影協力金
収入合計	34,595,200	0	34,595,200	36,102,545	△ 1,507,345	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,052,000	0	18,052,000	17,678,427	373,573	
給与・賃金	16,082,000		16,082,000	15,776,978	305,022	職員7名分
社会保険料	1,400,000		1,400,000	1,198,449	201,551	
通勤手当	480,000		480,000	679,000	△ 199,000	
健康診断費	90,000		90,000	24,000	66,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	該当なし
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	該当なし
事務費	2,913,400	0	2,913,400	1,964,062	949,338	
旅費	180,000		180,000	107,560	72,440	
消耗品費	630,000		630,000	790,721	△ 160,721	コピー用紙・事務用品・コピー機消耗品・等
会議賄い費	0		0	10,962	△ 10,962	
印刷製本費	400,000		400,000	79,286	320,714	チラシ・チケット・パンフレット・封筒等印刷費
通信費	1,100,000		1,100,000	322,474	777,526	NTT・日本郵便・宅配便
使用料及び賃借料	3,400	0	3,400	154,109	△ 150,709	
横浜市への支払分	3,400		3,400	3,629	△ 229	物販目的外使用料、ドリンクコーナー目的外使用料
その他	0		0	150,480	△ 150,480	電柱案内掲載
備品購入費	50,000		50,000	36,572	13,428	
図書購入費	10,000		10,000	6,336	3,664	参考図書
施設賠償責任保険	100,000		100,000	82,930	17,070	賠償責任保険
職員等研修費	60,000		60,000	34,848	25,152	能楽研修
振込手数料	170,000		170,000	122,086	47,914	銀行振込手数料
リース料	160,000		160,000	199,328	△ 39,328	コピー機・AED
手数料	0		0	3,850	△ 3,850	ボランティア保険
地域協力費	50,000		50,000	13,000	37,000	自治会費、地域行事参加費等
事業費	6,632,200	0	6,632,200	9,190,473	△ 2,558,273	自主事業内容の拡充により、予算を超過。(出演者数の増加、新型コロナ対策により2部制での公演実施、囃子講座を1講座から4講座へ拡充、囃子講座開始時期を7月の予定を4月からに変更)
自主事業費	6,632,200		6,632,200	9,190,473	△ 2,558,273	
管理費	3,109,000	0	3,109,000	2,485,771	623,229	
光熱水費	1,458,000	0	1,458,000	1,402,260	55,740	
電気料金	1,400,000		1,400,000	1,402,260	△ 2,260	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	58,000		58,000		58,000	
清掃費	237,000		237,000	23,100	213,900	庭園清掃用具購入費、専門清掃委託費
修繕費	600,000		600,000	348,711	251,289	各種小規模修繕費
機械警備費	434,000		434,000	409,200	24,800	警備会社委託費
設備保全費	380,000	0	380,000	302,500	77,500	
空調衛生設備保守	320,000		320,000	199,100	120,900	設備保守会社委託費
消防設備保守	0		0		0	同上
電気設備保守	0		0		0	同上・館内蛍光灯・舞台照明ランプ・舞台用フィルター等
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	103,400	△ 43,400	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,206,600	0	2,206,600	2,987,017	△ 780,417	
事業所税	213,000		213,000	213,000	0	
消費税	1,855,000		1,855,000	2,579,191	△ 724,191	
印紙税	2,000		2,000		2,000	
その他()	136,600		136,600	194,826	△ 58,226	ゴミゼロ回収
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,682,000	0	1,682,000	1,747,000	△ 65,000	
本部分	1,682,000		1,682,000	1,747,000	△ 65,000	一般管理費配賦額
当該施設分			0		0	
支出合計	34,595,200	0	34,595,200	36,052,750	△ 1,457,550	
差引	0	0	0	49,795	△ 49,795	